



参議院本会議にて代表討論

## ●プロフィール

昭和 40 年橿原市生まれ、八木中、東大寺学園高、東大卒、自治省（現総務省）入省。平成25年 7 月参議院議員選挙奈良県選挙区で初当選、農林水産委員会委員、予算委員会理事、外交防衛委員会理事。参議院自民党国会対策副委員長。自民党副幹事長、女性局次長等。平成29年 8 月外務大臣政務官 拝命。現在 1 期目。家族：妻、長男、二男。

## ●ご挨拶

この7月の西日本豪雨により、犠牲になられた方々に衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。未だ安否確認ができない方もおられるなか、被災地の一日も早い復旧と安全が確保できますよう、国を挙げて、全力で取り組んでまいります。

「ふるさと奈良のために尽くす」をモットーに活動を続け、早いものでこの7月で、参議院議員として6年目を迎えることになりました。こうして日々一生懸命活動できるのも、ひとえにこれまで支えてくださった皆様のご支援ご協力の賜物であると、心より感謝申し上げます。これまで、多くの地域に出向き、皆様から頂いた貴重なご意見をしっかりと受け止め、活動を続けてまいりました。

昨年 8 月 7 日、外務大臣政務官に就任して以来、重責を全うすべく精一杯公務に従事してまいりましたが、一方で地元奈良の皆様方と親しく意見交換や国政報告の機会を得ることが少なくなりましたことを大変申し訳なく思っています。

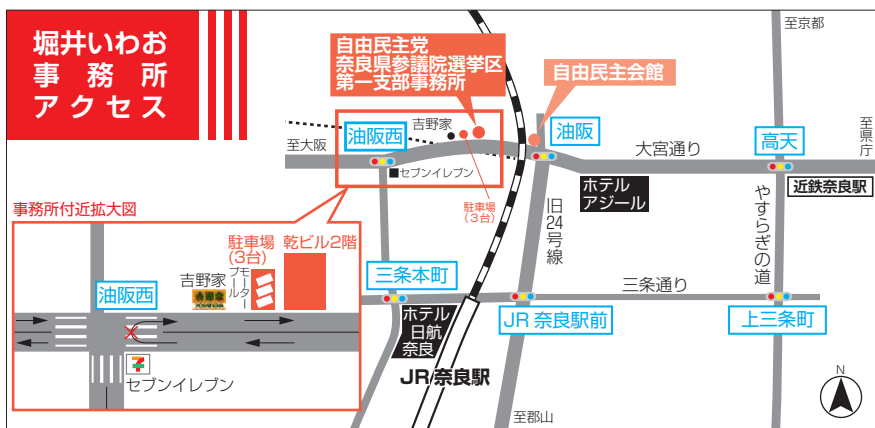
日本は今、国内外に様々な課題を抱えておりますが、これまで以上に皆様方のお声を聴かせていただき、「力強い奈良」、「力強い日本」の実現に邁進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ターンブル・オーストラリア連邦首相を出迎える

## ●現在の所属委員会等（平成30年7月1日現在）

政府	議員連盟等
外務大臣政務官	超電導リニア鉄道に関する特別委員会 幹事 参議院自民党 日・ハワイ友好議員連盟 事務局長
参議院	参議院自民党 日・カリフォルニア友好議員連盟 事務局長
外交防衛委員会	奈良県参議院選挙区第一支部支部長 等
国家基本政策委員会	小規模企業を支援する参議院の会 事務局次長 バスケットボール議員連盟 事務局次長



## 堀井いわおの活動を報告しています！！

- 堀井いわお公式ホームページ  
<http://iwao.nara.jp/>
- 堀井いわおブログ  
<http://ameblo.jp/iwao-nara/>
- 堀井いわお Facebook  
<https://www.facebook.com/i.horii.nara>



**【党員募集中】**  
**一緒に、日本の未来を創りましょう！**  
自由民主党に入党して、私たち自民党と一緒に歩んでいきましょう。

# 活動報告と今後の取り組み

## ●地元奈良において

県内39市町村の一人一人の真摯な思いや要望等をしっかりと受け止め、国政に届けることが私の仕事とし、取り組んでまいりました。奈良県には、地域に優れた上質な歴史的、文化的資源があり、農林水産業、商工業、観光など地域の産業と結びつき、県民皆様のご努力によりこれまで発展してきました。しかし、まだまだ課題もあります。産業の振興はもとより、高齢者や子育て世代の支援、女性の活躍の場、医療・介護等の社会保障制度の充実など、様々な声をいただいています。これらの実現にむけて、全力で取り組んでまいります。

また、奈良県が均衡ある発展を遂げるためには、道路等社会資本の整備が必要です。特に道路は、人やものの行き来を活発にする経済活動の大切な役割を担っ

ていますが、道路整備は、まだ十分とは言えません。県内各地を結ぶ道路ネットワークの整備が急がれます。たとえば、奈良県の背骨である京奈和自動車道の全線開通、紀伊半島を縦貫する国道168号、169号の改良促進、危険なカーブが多い名阪国道の改良など、早期に整備する必要があります。これらの道路は、災害の時の緊急道路としても使われる道路でもありますので、国に積極的に働きかけてまいります。

さらに、奈良県の安全・安心のためにも、地震や風水害などには万全を期す必要があります。先の豪雨により西日本の各地で多くの方が被災されました。土石流による惨事を目のあたりにして、さまざまな視点からの対策の必要性を痛感しました。県民の皆様が安心して暮らせるよう、砂防、治水など防災対策に全力で取り組んでまいります。



紀伊山系直轄砂防事業 小井谷砂防堰堤起工式

## ●国会において

これまで参議院予算委員会、農林水産委員会、外交防衛委員会、ODA開発援助等に関する特別委員会などにおいて、農林水産業の振興、地方創生、安全保障と外交防衛、防災等について質問に立つ機会をいただき、これまで多くの県民の皆様の声、国政に反映すべく全力で取り組んでまいりました。

## ●海外において

米国、大洋州、東南アジア、アフリカ諸国等に訪問する機会を得ました。特に米国及び豪州には何度も足を運び、連邦や州レベルで日本への理解が進むよう微力ながら努力してまいりました。外務大臣政務官として訪問した国は、27カ国となりました。海外では、戦後一貫して平和を守ってきた日本への信頼は厚いものがあり、更なる日本への理解と安全保障の安定化に全力で取り組んでまいります。



参議院外交防衛委員会にて答弁

海外では、戦後一貫して平和を守ってきた日本への信頼は厚いものがあり、更なる日本への理解と安全保障の安定化に全力で取り組んでまいります。